

絶対に許しません

藤原祐美子

岩手県・25歳・公務員

突然にこのような手紙を出して申し訳ありません。私の彼に対する愛情の区切りをつけるために、この場を借りて私の思いを自由に、そして素直に書かせてください。

先日彼に会い、今までや今後の彼と私について語り合いました。

どうしてあなたがいながら、私と決して人には言えないような行動をとってきたのか、私をどのように想っていたのか、優しくしてくれたのか。どうして私を抱いたのか、彼の瞳を見て聞きたかったことがたくさんあります。

結局は、あなたが一番だからという言葉を聞きました。ショックと

いうよりは、むしろ憤りを感じています。

だからなおさら、「どうして……」と聞き返したくなることばかりです。あなたがいながらも私を受け入れてくれた。期待させる言葉をたくさんかけてくれた。彼と一緒にいたらどんな苦楽だって乗り越えられる。彼を幸せにできるのは私だけ。彼は私に自信を持って愛することを教えてくれました。

彼を責めて責めて、その別れ際、彼は大きな声で叫びました。

「おまえに嫌われる行動に出る」と。今までに見せたことのない怖い顔をして。

でも、私はそんな仕打ちをされても全然怖くない。むしろ行動に出た場合は、私も最高の反撃を用意するつもりです。

彼が私に好意を見せて始まった恋だったのですから。

私にはもう失う物なんて何もないから。

最後に。あなたと彼が今後どうなろうと構いません。ただ、人を不幸に落としておきながら自分たちだけ幸せになろうなんて甘すぎる。私より先に幸せになったら、私は絶対に絶対に許しません。

一生覚えておいてください。人間は強くなればどんなことだってできる。今の私もどんなことだってできる。こうやってあなたに手紙を送ることも……。

追伸 もし、彼の口から謝罪の一言があれば私は彼を責めなかったのかもしれませんが。人の気持ちってわからないものですね。彼があなたの気持ちをわかっていないように。

※信じていた彼に裏切られ、途方に暮れています。しかし、彼を忘れないと次に進むことはできない。気持ちに区切りをつけ、彼と別れる宣言をするために、彼女にあてた手紙です。